

前期計画の具体的な取り組み内容と実施状況

1 職員の勤務環境に関するもの

(1) 妊娠中及び出産後における配慮		行動目標	実施状況
①母性保護及び母性健康管理の観点から設けられている特別休暇等の制度について周知徹底を図る。	周知徹底 (人事担当)		
②所属長は妊娠中の職員の健康や安全に配慮し、本人の意思を確認した上で時間外勤務を命じないこととする。	周知徹底 (人事担当) 実施 (所属長)		
(2) 男性の子育て目的の休暇等の取得促進		行動目標	実施状況
①父親が子どもの出生時に配偶者出産休暇を取得できるようにする。	周知徹底 (人事担当) 実施 (所属長)		
②妻の産後等の期間中の育児参加休暇及び育児休業等について周知し、これら休暇等の取得を促進する。	周知徹底 (人事担当) 実施 (所属長)		
(3) 育児休業等を取得しやすい環境の整備等		行動目標	実施状況
①育児休業等の制度を全職員が理解し取得の推進を図る。特に男性職員の取得促進について意識を向上させる。	周知徹底 (人事担当) 実施 (所属長) 男性職員10% 女性職員100%	H25実績: 男性職員0% 女性職員100%	
②育児休業の取得手続きや経済的な支援等について情報提供を行う。	周知徹底 (人事担当)	出産する職員に対して個別で制度及び各種支援等について説明実施	
③育児休業を取得している職員が円滑に職場復帰することができるよう支援する。	周知徹底 (人事担当) 実施 (所属長)		
(4) 時間外勤務の削減		行動目標	実施状況
①組織の見直しを行ない職務を簡素・合理化し効率良い職務遂行を目指す。	計画 (人事担当)		
②職員1人1年間の上限を設定 (人事院指針、労働基準法)	実施目標 (人事担当) 360時間	「年間120時間の時間外勤務等時間」と「前年度時間外勤務等実績時間」の少ない方を暫定目標時間に設定	
(5) 有給休暇の取得促進		行動目標	実施状況
①有給休暇の取得促進を図る。	周知徹底 (人事担当) 実施 (所属長) 平均取得日数12日	H25実績: 全職員平均取得日数8.8日	
②計画的な職務遂行を図り、休暇を取得しやすい職場環境を整える	周知徹底 (人事担当) 実施 (所属長)		
③ゴールデンウィーク期間、夏季等における休暇、子どもの学校行事や家族と過ごすための年次休暇等の取得促進を図る。	周知徹底 (人事担当) 実施 (所属長)		
④子供の看護のための特別休暇について周知し、取得を促進する。	周知徹底 (人事担当) 実施 (所属長)		
2 その他の次世代育成支援対策に関する事項			
(1) 地域貢献活動		行動目標	実施状況
①町内会や子ども会など地域活動への積極的参加	周知徹底 (人事担当)		
②子ども達のスポーツや教育に対する積極的な協力活動	周知徹底 (人事担当)		
(2) 交通安全活動		行動目標	実施状況
①通学路や学校周辺などを運転する際は交通安全を徹底する。	周知徹底 (人事担当)	毎年、関係機関から講師を招いて、研修会を実施	
②交通安全研修会の実施	周知徹底 (人事担当) 実施 (担当課及び人事担当)		